

令和3年度における決算の状況

1 総括事項

令和3年度も引き続き「自立した経営基盤のもと、質の高い高度・先進的な専門医療と政策医療の提供を通して、誰もが納得し、誰からも信頼される病院」を目指すべき方向として取り組んでまいりました。

新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない中、^{とが}尖った機能をもつ三つの医療センターは、それぞれに専門病院としての機能を維持しながら、愛知県の新型コロナウイルス感染症対策にも積極的に役割を果たしてまいりました。がんセンターでは、令和3年5月24日に「愛知県がんセンター名古屋空港ターミナルビル診療所」を設置し、新型コロナウイルスワクチンの大規模集団接種を実施いたしました。一方、精神医療センターでは、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる県内唯一の精神科病院として令和2年度から引き続き病床を確保し、また、あいち小児保健医療総合センターでは、県内唯一の小児専門病院として新型コロナウイルス感染症患児の受入れ病床数を増やして対応してまいりました。

経営面におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で大きく患者数が減少したために実質的な損益は赤字ですが、新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金や新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る収支差などの特殊要因があり、本県病院事業庁発足以来、初めて全てのセンターにおいて経常黒字を達成し、全体の経常損益が14.7億円の黒字となりました。

2 患者診療状況

令和3年度の患者診療状況については、第1表のとおりであり、入院患者延べ211,843人及び外来患者延べ280,730人を診療しました。

なお、患者状況の年度別推移については、第1図のとおりです。

第1表

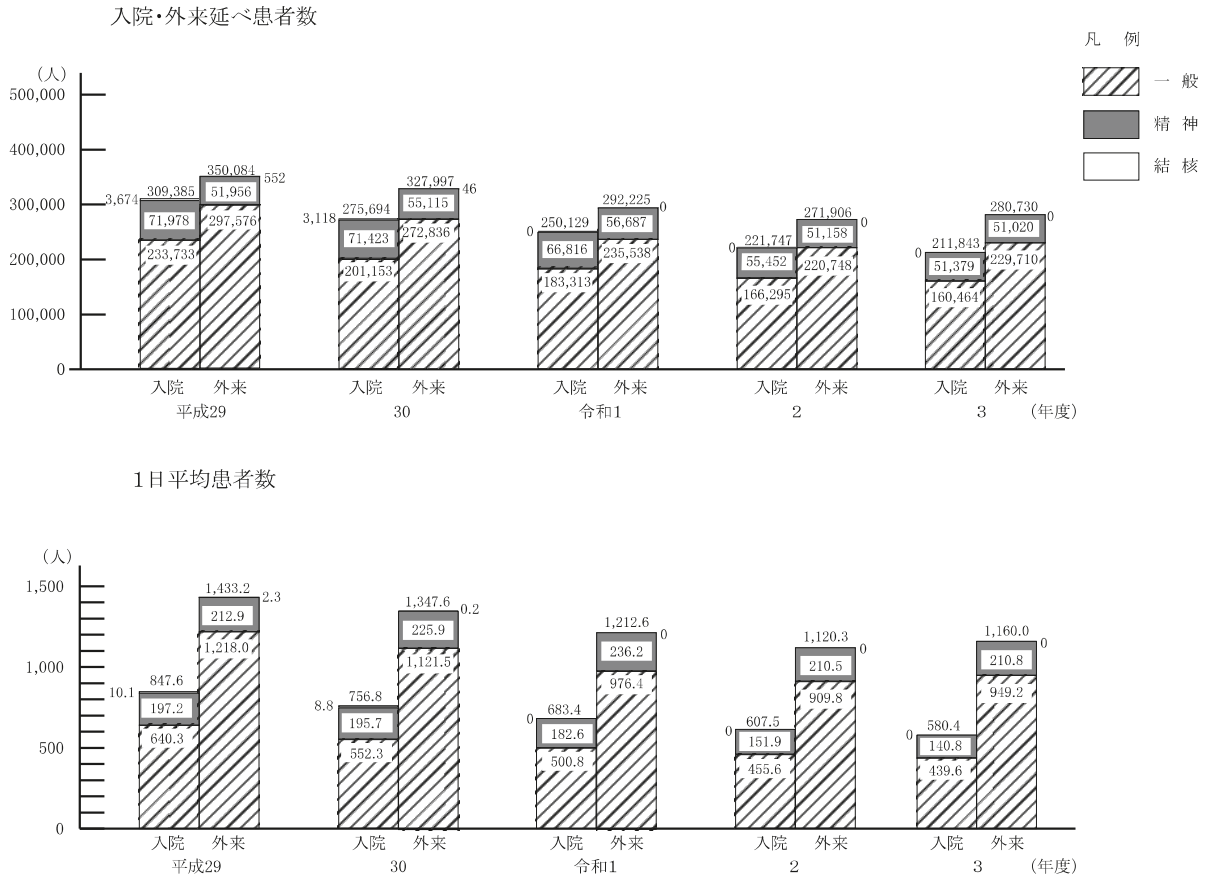
令和3年度患者診療状況

(単位 人)

区 分		一 般		精 神		計	
		入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
が ん セ ン タ ー	延 べ 患 者 数	118,174	143,944	—	—	118,174	143,944
	1 日 平 均 患 者 数	323.7	594.8	—	—	323.7	594.8
精 神 医 療 セ ン タ ー	延 べ 患 者 数	—	—	51,379	51,020	51,379	51,020
	1 日 平 均 患 者 数	—	—	140.8	210.8	140.8	210.8
あ い ち 小 児 保 健 医 療 総 合 セ ン タ ー	延 べ 患 者 数	42,290	85,766	—	—	42,290	85,766
	1 日 平 均 患 者 数	115.9	354.4	—	—	115.9	354.4
計	延 べ 患 者 数	160,464	229,710	51,379	51,020	211,843	280,730
	1 日 平 均 患 者 数	439.6	949.2	140.8	210.8	580.3	1,160.0

令和3年度決算の状況

第1図 患者状況の年度別推移



3 収益的収入及び支出

令和3年度の収益的収支は、第2表から第4表まで及び第2図のとおりであり、病院事業収益41,218,346,948円(40,912,631,410円)に対し、病院事業費は39,635,496,853円(39,368,624,635円)で、差引き1,544,006,775円の純利益となりました。

また、前年度からの繰越欠損金は45,918,371,773円で、これに当年度純利益1,544,006,775円を差し引き、当年度未処理欠損金44,374,364,998円となっています。

(注) () は、消費税及び地方消費税を除いた額

第2表

令和3年度収益的収支

収入

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 病院事業収益	44,794,352,000	41,218,346,948	△3,576,005,052
第1項 医業収益	36,988,641,000	31,993,262,943	△4,995,378,057
第2項 医業外収益	7,412,395,000	8,815,380,150	1,402,985,150
第3項 特別利益	393,316,000	409,703,855	16,387,855

備考 △印は、減額を示す。

支出

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
第1款 病院事業費	43,478,445,000	39,635,496,853	3,842,948,147
第1項 医業費用	42,495,104,000	38,702,358,499	3,792,745,501
第2項 医業外費用	600,895,000	595,323,285	5,571,715
第3項 特別損失	372,446,000	337,815,069	34,630,931
第4項 予備費	10,000,000	0	10,000,000

令和3年度決算の状況

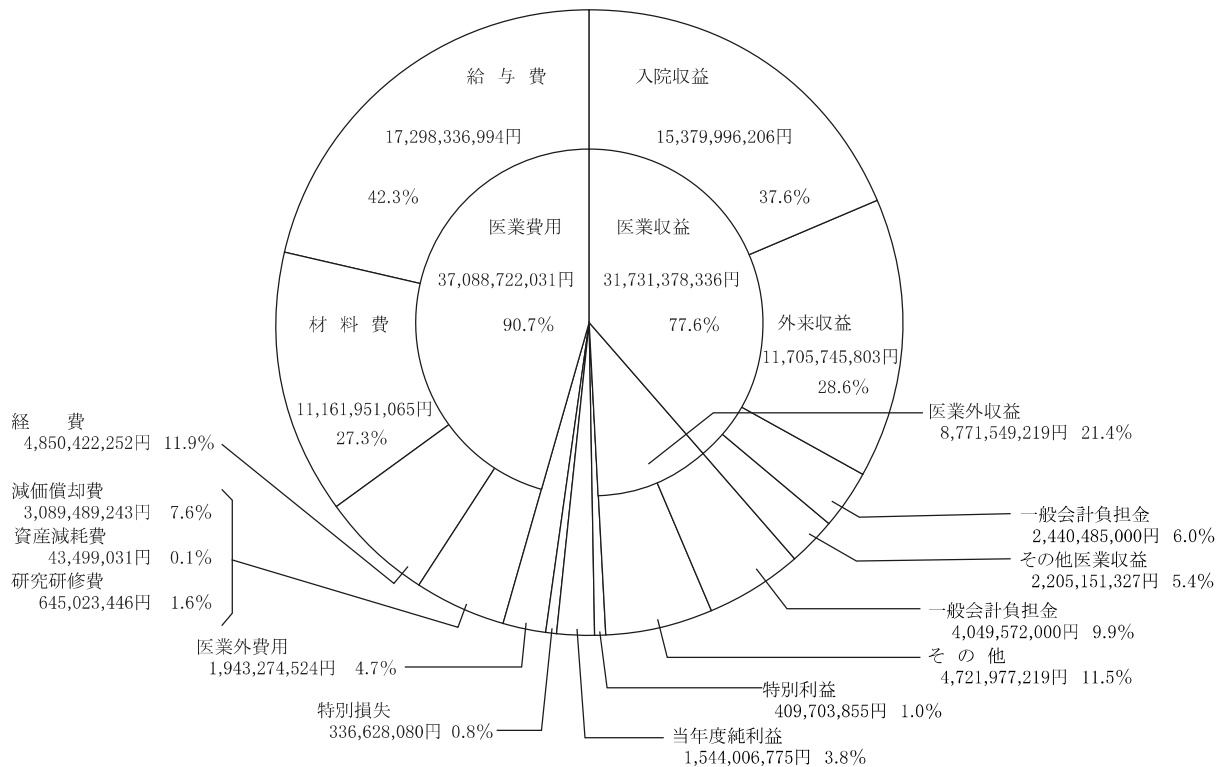
第3表

損 益 計 算 書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	37,088,722,031	医 業 収 益	31,731,378,336
給 与 費	17,298,336,994	入 院 収 益	15,379,996,206
材 料 費	11,161,951,065	外 来 収 益	11,705,745,803
経 費	4,850,422,252	一 般 会 計 負 担 金	2,440,485,000
減 価 償 却 費	3,089,489,243	そ の 他 医 業 収 益	2,205,151,327
資 産 減 耗 費	43,499,031	医 業 外 収 益	8,771,549,219
研 究 研 修 費	645,023,446	一 般 会 計 補 助 金	1,664,211,400
医 業 外 費 用	1,943,274,524	国 庫 補 助 金	149,052,660
支払利息及び企業債取扱諸費	235,904,625	一 般 会 計 負 担 金	4,049,572,000
長期前払消費税償却	178,914,857	資 本 費 繰 入 収 益	1,974,014,000
雑 損 失	1,528,455,042	長 期 前 受 金 戻 入	264,823,281
特 別 損 失	336,628,080	そ の 他 医 業 外 収 益	669,875,878
そ の 他 特 別 損 失	336,628,080	特 別 利 益	409,703,855
当 年 度 純 利 益	1,544,006,775		
計	40,912,631,410	計	40,912,631,410

第2図 令和3年度損益図



令和3年度決算の状況

第4表

経営状況の推移

(単位 千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業収益(A)	39,101,088	39,192,312	38,682,750	40,188,703	40,912,631
うち一般会計負担金(B)	7,114,666	6,909,787	5,972,936	6,403,135	6,490,057
事業費用(C)	40,048,260	40,908,710	39,339,069	39,497,174	39,368,624
当年度純損益(A)－(C)	△947,172	△1,716,398	△656,319	691,529	1,544,007

備考 △印は、損失額を示す。

4 資本的収入及び支出

令和3年度の資本的収支は第5表のとおりであり、資本的収入3,350,289,998円に対し、資本的支出が4,821,396,309円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,471,106,311円は、当年度分損益勘定留保資金で補填しました。

第5表

令和3年度資本的収支

収入

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 資本的収入	3,466,053,000	3,350,289,998	△115,763,002
第1項 企業債	1,338,100,000	1,217,800,000	△120,300,000
第2項 他会計負担金	2,009,396,000	2,009,396,000	0
第3項 他会計補助金	40,766,000	48,956,600	8,190,600
第4項 雑収入	77,791,000	74,137,398	△3,653,602

備考 △印は、減額を示す。

支出

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額
第1款 資本的支出	4,970,119,000	4,821,396,309	0	148,722,691
第1項 建設改良費	392,883,000	334,067,800	0	58,815,200
第2項 資産購入費	1,872,725,000	1,782,819,326	0	89,905,674
第3項 企業債償還金	2,704,511,000	2,704,509,183	0	1,817

5 財政状況

令和4年3月31日現在における財政状況は、第6表及び第3図のとおりです。

令和3年度決算の状況

第6表		貸借対照表 (令和4年3月31日現在)		(単位 円)	
借方		貸方			
科目	金額	科目	金額		
固定資産	40,342,449,644	固定負債	33,075,020,894		
有形固定資産	38,426,056,697	企業債	22,054,517,816		
土地	5,700,068,085	建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,123,317,816		
建物	24,775,147,170	その他の財源に充てるための企業債	931,200,000		
構築物	1,519,364,506	他会計借入金	3,300,000,000		
器械備品	4,486,022,176	リース債務	1,578,682,484		
車両	9,992,700	引当金	6,141,820,594		
リース資産	1,924,412,060	退職給付引当金	6,141,820,594		
その他有形固定資産	11,050,000	流動負債	7,671,700,087		
無形固定資産	14,660,292	企業債	2,362,058,674		
電話加入権	5,301,880	建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,362,058,674		
その他無形固定資産	9,358,412	リース債務	523,240,819		
投資その他の資産	1,901,732,655	未払金	3,384,351,851		
長期前払消費税	1,895,770,726	引当金	1,085,533,164		
その他投資	5,961,929	賞与引当金	899,235,164		
流動資産	7,920,015,314	法定福利費引当金	186,298,000		
現金・預金	2,521,019,038	その他流動負債	316,515,579		
未収金	5,178,127,956	繰延収益	4,752,199,008		
貯蔵品	220,806,020	長期前受金	10,334,416,257		
前払費用	62,300	受贈財産評価額	500,304,038		
		国庫補助金	3,017,139,587		
		他会計負担金	4,410,595,941		
		他会計補助金	111,028,284		
		その他長期前受金	2,295,348,407		
		長期前受金収益化累計額	△5,582,217,249		
		資本金	46,110,006,670		
		剰余金	1,027,903,297		
		資本剰余金	1,027,903,297		
		受贈財産評価額	13,589,267		
		国庫補助金	744,000		
		他会計負担金	1,013,570,030		
		欠損金	44,374,364,998		
		当年度未処理欠損金	44,374,364,998		
計	48,262,464,958	計	48,262,464,958		

備考 貸方の合計額は、欠損金が生じているため、固定負債、流動負債、繰延収益、資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた額である。

令和3年度決算の状況

第3図 貸借対照図
(令和4年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 資 本		
資 産	固 定 資 産	有形固定資産 38,426,056,697円 79.62%	負 債	固 定 負 債 33,075,020,894円 68.53%
		無形固定資産 14,660,292円 0.03%		流 動 負 債 7,671,700,087円 15.90%
		投資その他の資産 1,901,732,655円 3.94%		繰 延 収 益 4,752,199,008円 9.85%
	流 動 資 産 7,920,015,314円 16.41%	資 本	資 本 金 46,110,006,670円 95.54%	
欠 損 金 44,374,364,998円 91.94%		資 本 剰 余 金 1,027,903,297円 2.13%	剰 余 金	

- 備考 1 負債・資本の合計は、欠損金が生じているため、負債・資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた48,262,464,958円（資産の合計と一致）になる。
2 図中の構成比は、この48,262,464,958円に対する比率を示す。